

令和2年6月補正予算（追加）の概要

■ 編成方針

1. 新型コロナウイルス感染症対策

感染防止対策への支援や子育て世帯への支援に取り組むほか、収束後を見据えて、市内消費を拡大させ、経済を再生するための支援に取り組みます。

- ① 子育て世代の生活支援・子どもの学習支援を強化……………4億2,406万円
 - ② 事業者の事業継続支援と市内消費喚起……………2億1,973万円
 - ③ 人を呼び込み地域を活性化する取組……………6,685万円
 - ④ 「新しい生活様式」を踏まえた取組……………2,085万円
- 計 7億3,149万円

2. 豪雨により被災した施設等の復旧

6月13日～15日の豪雨により被災した施設等を早期に復旧します。

計 1,620万円

■ 補正の規模 7億4,769万円（一般会計）

■ 補正の主な内容

1. 新型コロナウイルス感染症対策

① 子育て世代の生活支援・子どもの学習支援を強化……………4億2,406万円

◇ 子育て世帯の家計を支援（児童手当事業）……………257,848千円

市独自

子育て世帯の生活を支援するため、児童手当支給世帯等の子育て世帯に対して、児童一人当たり20,000円の子育て世帯応援給付金を支給します。

- ・子育て世帯応援給付金 254,000千円
- ・振込手数料、郵送代、印刷代等 3,848千円

◇ ひとり親世帯への臨時特別給付金を支給（児童扶養手当事業）…143,314千円

国のR2年度第2次補正予算により、低所得のひとり親世帯等に臨時特別給付金を支給します。

- ・ひとり親世帯臨時特別給付金 135,070千円
- ・会計年度任用職員報酬、職員時間外手当等 2,128千円
- ・人材派遣委託、システム開発・改修委託 4,944千円
- ・振込手数料、郵送代、印刷代等 1,172千円

◇ **学習指導員、スクール・サポート・スタッフを確保**（学力向上支援事業）…………… **22,893 千円**

国の R2 年度第 2 次補正予算を活用し、学校の段階的再開に伴い、児童生徒の学習保障に必要な人的体制を強化し、学級担任の補助、三密を避けるための環境づくり、教室内の除菌等を行うため、学習指導員の配置、及びスクール・サポート・スタッフの追加配置を行います。

・学習指導員 50 人、スクール・サポート・スタッフ 24 人

② 事業者の事業継続支援と市内消費喚起……………2 億 1,973 万円

◇ **住宅の内外装・外構工事等を補助**（地域木材需要拡大事業）…………… **12,000 千円**

市独自

住宅取得やリフォーム（増改築）に対する意欲が低下しているため、市内産の木材を使用して内外装工事や外構工事（ウッドデッキ、木塀等）を行った場合に、市内産材の使用量に応じて補助します。

・中津川市産材内外装・外構工事支援事業補助金（上限 20 万円）

◇ **地域産材製材促進制度を拡充**（地域木材需要拡大事業）…………… **3,000 千円**

市独自

木材需要が減少し、出荷量が低下していることから、原木流通量の増加により林業や製材業を活性化させるため、市内産の原木丸太を仕入れる製材所に補助します。

・現行：市内産ヒノキを製材する市内の製材業者へ 2,000 円/m³（出荷量）補助

・拡充後：市内産材原木丸太を仕入れる市内の製材業者へ 4,000 円/m³（仕入量）補助

◇ **畜産農家の出荷経費を補助**（畜産振興対策事業）…………… **6,633 千円**

市独自

畜産農家が市場に出荷する際に負担する搬送経費を補助します。

・肉牛 1/2 補助

・子牛 全額補助

◇ **中小企業小口融資の拡充**（商業振興事業）…………… **70,000 千円**

市独自

小口融資預託金を増額し、融資総額を 10 億円から 13.5 億円に増額します。合わせて、小口融資に係る信用保証料補給上限拡大及び利子補給対象期間を 9 月 30 日まで延長します。

◇ **「新しい生活様式」に取り組む事業者を支援**（商業振興事業）…………… **126,100 千円**

市独自

市内の中小企業者が、不特定多数が利用する共用部分等に対して、利用者が安全に安心して利用できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として建物の改修、設備の設置等を行った場合に補助します。

・新型コロナウイルス感染症対策補助金 124,720 千円

建物附帯設備の改修：上限 10 万円

感染拡大防止設備等の設置：上限 5 万円

交通事業者・宿泊事業者への個別対応：バス・タクシーの台数、客室数による加算

◇ **市内路線バス運行維持を支援**（地域交通推進事業）…………… **2,000 千円**

市独自

休校や外出自粛、観光客の激減により、市内路線バスの利用者の減少が続いた中で、市民の日常の交通手段である路線バスを今後も維持していくため、市内に本社を有し、市内を運行する一般乗合旅客自動車運送事業者に対し、1 系統当たり 20 万円を補助します。

※国・県・市の補助金が交付されている系統は除く。

③ 人を呼び込み地域を活性化する取組……………6,685万円

◇ 飲食・宿泊・土産物クーポンを発行（観光推進事業）……………44,352千円

市独自

市内へ観光客を呼び込み、地域経済の活性化につなげるため、市外からの来訪者が宿泊、飲食、土産物等に使用できるクーポンを発行します。

- ・3,000円分のクーポン券を1,500円で販売
- ・20,000部発行

◇ 民間の観光振興事業を支援（観光推進事業）……………20,000千円

市独自

観光・産業団体等から、各地域や団体の特色を活かし、「新しい生活様式」を取り入れた域内での需要喚起や経済循環、今後の受入環境整備に取り組む観光振興事業の企画提案を募り、上限200万円を補助します。

- ・事業費の9/10（上限200万円）を補助

◇ 安全安心の観光をプロモーション（観光推進事業）……………2,500千円

市独自

感染リスクの低い屋外観光資源、アウトドア、自然ガイドプログラム等の磨き上げ、PRを行います。

- ・着地型旅行商品の魅力発信と商品造成

④ 「新しい生活様式」を踏まえた取組……………2,085万円

◇ 「新しい生活様式」に取り組む事業者を支援（商業振興事業）……………再掲

◇ Webによる就職企業説明会を実施（若者の地元定着推進事業）……………2,800千円

市独自

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮したWebによる就職企業説明会を開催します。

- ・Web就職企業説明会開催委託
- ・チラシ、ポスター印刷
- ・新聞折込手数料

◇ オンラインを活用した母子相談を実施（母子保健事業）……………606千円

国のR2年度第2次補正予算を活用し、オンラインで相談者の顔を見て、状況を確認しながら相談を行い、子どもの健やかな成長発達と妊産婦が安心して育児を行うための支援を行います。

- ・相談用パソコン、タブレット等

◇ 子育て訪問支援を行う際の安全対策を実施（母子保健事業）……………1,000千円

R2年5月20日に改正された国の子ども・子育て支援交付金制度を活用し、新型コロナウイルス感染症対策として、乳児家庭全戸訪問事業や養育支援訪問事業を実施する際のマスク、アルコール消毒液、フェイスシールド等を購入します。

- ・マスク、アルコール消毒液、フェイスシールド、翻訳機等

◇ 子育て支援センター・放課後児童クラブの安全対策を実施（子育て支援事業、放課後児童クラブ運営事業）……………13,500千円

R2年5月20日に改正された国の子ども・子育て支援交付金制度を活用し、新型コロナウイルス感染症対策として、子育て支援センター、放課後児童クラブにマスク、アルコール消毒液、フェイスシールド等を購入します。

- ・マスク、アルコール消毒液、非接触型体温計、手袋、フェイスシールド等

市独自

◇ **相談・情報発信機能を拡充**（総合情報配信事業）…………… **2,943千円**

情報配信手段として市民安全情報ネットワークシステムにLINEを追加するとともに、自動対応可能なよくある問合せなど定型的な項目について、24時間対応可能なAIチャットボットによる自動応答を導入します。

- ・システム等初期設定委託
- ・システム等使用料

2. 豪雨により被災した施設等の復旧

豪雨により被災した施設等の復旧……………1,620万円

◇ **農地・農業用施設の復旧**（農地・農業用施設災害復旧事業）…………… **2,100千円**

<単独災害>

■農地復旧工事

- ・神坂農地（神坂） 法面補修 L=20m SL=30m

■農業用施設復旧工事

- ・飯野用水路（阿木） 法面補修 L=5m SL=15m
- ・本郷排水路（福岡） 排水路復旧 L=10m
- ・高部用水路（坂下） 法面補修 L=20m SL=10m
- ・直路排水路（坂下） 排水路復旧 L=10m

◇ **林道施設の復旧**（林業施設災害復旧事業）…………… **12,200千円**

<公共災害>

■林道施設復旧工事

- ・馬籠地内（1路線1か所） 塩沢大薙線 路肩復旧 L=7m SL=10m

<単独災害>

■林道施設復旧工事

- ・加子母地内（3路線5か所）路面補修
松尾木曾谷線、二渡東線、木曾越線 L=100m～100m
- ・福岡地内（1路線1か所）法面整形
恵北東線 L=8m
- ・川上地内（3路線4か所）路肩復旧、路面補修
恵北東線、中平入線、下平線 L=3m～80m
- ・坂下地内（2路線2か所）路面補修
下線、高峰線 L=60m～100m

■倒木・土砂除去委託

- ・加子母地内（3路線） 大萱野線、小郷東線、尾城山線
- ・付知町地内（2路線） 向山線、恵北線
- ・福岡地内（4路線） 坊主小屋線、二ツ森線、東山線、高の巣線
- ・蛭川地内（1路線） 深山線

◇ **市道の復旧**（道路橋りょう災害復旧事業）…………… **1,900千円**

<単独災害>

■市道復旧工事

- ・山口30号線 路側法面整形 L=10m SL=3.8m

■倒木・土砂除去委託

- ・阿木64号線、川上17号線、川上28号線、福岡26号線、福岡342号線

■ 補正予算の規模（会計別）

令和2年度 中津川市歳入歳出予算総括表【6月補正(追加)】

(単位:千円)

会 計 別	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	47,337,695	747,689	48,085,384
補正されなかった会計にかかる額	38,193,474		38,193,474
合 計	85,531,169	747,689	86,278,858

■ 一般会計総括表

令和2年度一般会計予算総括表【6月補正(追加)】

(単位:千円)

歳 入				歳 出			
款	補正前の額	補正額	計	款	補正前の額	補正額	計
15 国 庫 支 出 金	12,947,791	158,117	13,105,908	02 総 務 費	3,784,673	4,943	3,789,616
16 県 支 出 金	2,845,635	25,605	2,871,240	03 民 生 費	18,812,362	414,662	19,227,024
20 繰 越 金	572,936	561,267	1,134,203	04 衛 生 費	3,972,037	1,606	3,973,643
22 市 債	3,499,100	2,700	3,501,800	05 労 働 費	135,231	2,800	138,031
				06 農 林 費	2,220,830	21,633	2,242,463
				07 商 工 費	1,351,177	262,952	1,614,129
				10 教 育 費	4,978,204	22,893	5,001,097
				11 災 害 復 旧 費	37,227	16,200	53,427
補正されなかった款にかかる額	27,472,233		27,472,233	補正されなかった款にかかる額	12,045,954		12,045,954
計	47,337,695	747,689	48,085,384	計	47,337,695	747,689	48,085,384

■ 一般会計の補正概要（歳入）

款	金額(千円)	内 容
国庫支出金	158,117	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童扶養手当費 143,314 千円 ・ 子ども・子育て支援交付金 14,500 千円 ・ 母子保健医療対策総合支援事業費 303 千円
県支出金	25,605	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業施設災害復旧事業費 3,000 千円 ・ スクール・サポート・スタッフ配置事業費 6,480 千円 ・ 学習指導員配置事業費 16,125 千円
繰越金	561,267	(財源調整)
市債	2,700	・ 農林施設災害復旧事業 2,700 千円

■ 一般会計の補正概要（歳出）

款	金額(千円)	内 容
総務費	4,943	・総合情報配信事業 2,943千円 ・地域交通推進事業 2,000千円
民生費	414,662	・児童手当事業 257,848千円 ・児童扶養手当事業 143,314千円 ・子育て支援事業 2,500千円 ・放課後児童クラブ運営事業 11,000千円
衛生費	1,606	・母子保健事業 1,606千円
労働費	2,800	・若者の地元定着推進事業 2,800千円
農林費	21,633	・畜産振興対策事業 6,633千円 ・地域木材需要拡大事業 15,000千円
商工費	262,952	・商業振興事業 196,100千円 ・観光推進事業 66,852千円
教育費	22,893	・学力向上支援事業 22,893千円
災害復旧費	16,200	・農地・農業用施設災害復旧事業 2,100千円 ・林業施設災害復旧事業 12,200千円 ・道路橋りょう災害復旧事業 1,900千円

お問い合わせ先

総務部 財政課 担当者：葛西 将光

電話：0573-66-1111（内線 431）